

## 沖縄県公安委員会定例会会議録(令和6年2月15日)

### 1 主な報告等

#### (1) 令和6年度警察費当初予算(案)について

委員から、県民の安全・安心を推進するためにも予算確保は重要である。必要なところに必要な経費を措置するため、関係部局と調整し、予算確保に向けた努力を続けていただきたい旨の発言がありました。

#### (2) 令和5年中の人身安全関連事案の取扱状況等について(暫定値)

委員から、DVやストーカー事案の相談件数が前年に比べ増加しているところ、引き続き相談者に寄り添った丁寧な対応をしてもらいたい旨の発言がありました。

#### (3) 令和5年中の少年非行概況及び児童虐待事案の取扱状況について

委員から、県内の少年を取り巻く環境は厳しい状況にあるが、教育庁などの関係機関と緊密に連携し、少年非行問題等に取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

#### (4) 令和5年中の水難事故発生状況及び行政処分等の実施状況について

委員から、水難事故の発生件数、罹災者数が年々増加していることに危機感を抱いている。水上安全対策の一環として、例えば海上における危険度の目安となるものを関係機関と連携して作成するなど、「沖縄モデル」を確立させ、他県をリードするような水難事故防止活動に取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

#### (5) 沖縄県内で連続発生した還付金詐欺事件被疑者の検挙について

委員から、高い捜査力により被疑者を検挙したことを評価する旨の発言がありました。

#### (6) 交通死亡事故ゼロ1年達成について

委員から、うるま署管内は交通量が多い場所にも関わらず死亡事故ゼロ1年を達成したことは素晴らしい。飲酒運転者に関し、飲食店に指導書を交付する施策は、社会全体で飲酒運転根絶に取り組んでいることを示すものと言えるので、今後も継続して取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

#### (7) その他

警察本部から、県議会の代表質問等が来週から始まるが、少年非行問題や水難事故防止対策など県民の関心が高い事項も含め、県警察の認識や各種施策等について、県民の理解を得られるよう県議会の場でもしっかり説明を行いたい旨の発言がありました。

### 2 主な決裁等

#### (1) 警務部

- ・ 人事関係
- ・ 公安委員会あて苦情

- 広報相談関係
  - 審査請求の裁決等
- (2) 交通部
- 自動車運転免許の行政処分
  - 沖縄県公安委員会事務専決規程の一部改正
- (3) 警備部
- 警察職員の援助要求及び受諾